

令和6年度東北総体・国体選手選考要項 成年男女

1、代表チームの構成について

種別毎：監督1名 コーチ：2名程度 選手：8名

2、代表チーム選手の決定について

(1) 次の事項に同意し、承諾書を提出した選手。

- ①選考会、東北総体、国体出場時のペアリング及び起用について、スタッフの意向に賛同できること。
- ②東北総体及び国体で戦う意思があり、種別スタッフの強化趣旨に賛同できること。
- ③指定する強化練習会、強化合宿に参加すること。
- ④チームワークを乱さず協調性を大事にすること。

(2) 当該年度福島県総合スポーツ大会一般種別優勝選手2名及び当該年度日本代表選手（国内選考会が行われ日本代表に選出された場合に限る）またはナショナルチームに属している選手を代表選手に決定する。

※上記の選手は、(1)に同意する場合、県総合スポーツ大会表彰式終了後に承諾書を提出すること。

(3) (2)以外の代表チーム選手は選考会を開催し決定する。

(4) 選考会に出場できる選手

- ①(2)を除くベスト8以上の7ペア14名の選手。ただし、優勝選手のいずれかに辞退者が出た場合、もう一方の選手の出場を義務づけ、最大8ペア16名となる。
- ②(2)の該当選手に辞退者が出た場合とベスト8以上の選手に辞退者が出た場合、スタッフが推薦（ベスト16以上）し補充する場合もある。

※選考会に出場する選手は、選考会朝の受付時に承諾書を提出すること。

(5) 選考会

- ①8ペア以内の総当たりリーグ戦を行う。
- ②リーグ戦のペアリングについてはスタッフ一任とする。

(6) 代表チーム選手決定方法

- ①リーグ戦1位までの選手2名（(2)の優勝選手2名に辞退者が出た場合は、リーグ戦2位までの選手4名）を代表選手として決定する。
- ②選考会に出場し、(2)及び(6)①に該当しなかった選手を代表チーム選手として決定する。選手選考についてはスタッフ一任とする。

3、代表チーム選手発表について

選手発表は、選考会終了後に種別スタッフが県連会長、理事長及び強化委員長に経過報告し、承認後に強化委員長が行うこととする。

4、代表チーム選手の起用について

代表チーム選手8名からの東北総体・国体出場時のペアリング及び起用については、スタッフ一任とする。